



かがやく麻生中!

令和7年9月19日発行 第30号
 行方市立麻生中学校
 住所:行方市南327-3
 電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

校内授業研究の実施



9月12日(金)校内授業研究を実施しました。本事業は、若手教員研修の一環として実施しました。生徒はしっかりと学習課題を把握し課題解決に向けて個人で解決したり、グループで協働的に解決したりすることができました。

計画訪問の実施



9月17日(水)行方市教育委員会主催の計画訪問を実施しました。本事業は学習指導等が国や県の求める観点で実施されているのか、環境や諸表簿等が適切に管理されているのか、服務規律確保がなされているのか、教職員の職場環境が整備され「働きやすい職場」となっているのか、超過勤務職員の軽減のための施策は行われているのか等、多様な視点で指導助言をいただき、課題改善を図っていくことを目的としています。生徒は普段どおり、落ち着いて丁寧に学習・生活していました。授業においても、話したり、書いたり、タブレットに入力したりと自分の思いや考えを表現し課題を解決しようとする生徒の姿を多く見ることができました。指導いただいたことを今後の学校運営に生かしてまいります。

後期生徒会役員



9月16日(火)後期生徒会役員生徒が校長室において、後期生徒会テーマについて、学校長へ説明しました。テーマは「率先して問題解決に取り組む自立した姿を行動で示す生徒会」です。後期生徒会では校則の改善や小学校児童への麻生中学校の案内等に取り組んでいきます。校則の改善では他の学校の手本となる麻生中らしい校則を改善していくことを目標にし、「10月にアンケートの実施 11月にアンケート分析・協議 12月に試行」というタイムスケジュールで取り組んでいきます。進捗状況は随時、全校集会全校放送において全生徒へ伝えていきます。小学校児童への麻生中学校の案内についてはポスター作成や麻生中の概要説明を行っていく予定です。

実力テストの実施

9月12日(金)3年生が実力テストを実施しました。テストは、結果も大切ですが、課題を明らかにし、課題を改善するための学習内容や方法を考え、実践していく「学び直し」がとても重要です。「テスト→学び直し→評価→学び直し」のサイクルを生徒とともにつくっていけるよう学習指導の工夫改善を図ってまいります。



ICT活用推進委員会の実施



9月18日(木)行方市教育委員会主催のICT活用推進委員会を実施しました。本事業はICTを活用した授業を参観し協議したり、大学から招聘した講師より指導助言をいただき生徒の「ICT活用能力」の育成に向けた授業改善を図ることを目的としています。本校に参集した行方市内小中学校のICT教育の担当者からは、落ち着いて学習課題に向き合う生徒の学ぶ姿について、高い評価を得ることができました。また、講師からは、本校が目指すべきICTを活用した学習指導について指導をいただきました。タブレット等、ICT機器の活用は生徒にとって「わかりやすい授業」を推進する上で、欠くことができないツールです。生徒がタブレットを学習支援の道具として、よりよく活用できるよう支援してまいります。

たいへんお世話になりました



9月13日(土)PTA奉仕作業を実施しました。多くの保護者の皆様に参加いただき、環境整備ができました。また、ハンドボール部コーチのご尽力でハンドボールコートの整備も行われました。2学期は県東地区新人戦、また、訪問者も多く、より美しい環境でお迎えすることができます。お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

男子ハンドボール部の功績を称え、これを記念して、石碑が建立されました。今後の益々の活躍を見守ってくださいます。男子ハンドボール部生徒の皆さん、あらためて、県大会優勝 全国3位おめでとうございました。



本校生徒は、さりげなく友だちや教職員対して「思いやり行動」をすることができます。それは、言葉であったり、行動であったりと様々な場面で見ることができます。これは麻生中生徒のよさであり、強みです。朝、職員が正門付近を掃除したり、横断歩道で安全支援をしたり、昇降口で迎える際の「おはようございます」の挨拶に「ありがとうございます」「お疲れ様です」と一言添えることができる麻生中生徒です。

